



松本市図書館だより

平成28年 12月1日発行 第45号

編集・発行 松本市
中央図書館
〒390-0861
松本市蟻ヶ崎 2-4-40
電話/0263(32)0099



クリスマス会

いよいよ今年もあと1ヵ月！12月の図書館はイベントが盛りだくさん！
図書館でひと足先にクリスマス気分を味わいませんか？

★【中央図書館】

時間:10時30分～

場所:3階 視聴覚室

内容:絵本投影、ハンドベル演奏

パネルシアターなど Tel:32-0099

3日(土)

★【中山文庫】

時間:10時30分～ 場所:会議室

出演:中山文庫おはなしの会

Tel:58-5666

10日(土)

★【寿台図書館】

時間:11時～ 場所:2階 大会議室

出演:こんこん座 Tel:58-7167

★【梓川図書館】

時間:10時30分～ 場所:2階 会議室

出演:りんごの会 Tel:76-2070 **要申込**

18日(日)

★【本郷図書館】

時間:10時30分～ 場所:会議室 Tel:46-1262

★【空港図書館】

時間:13時30分～ 場所:会議室

出演:すがのつくる、よもよもクラブ Tel:86-8460

★【あがたの森図書館】

11日(日)

時間:14時～

場所:あがたの森文化会館講堂

出演:松本短期大学のみなさん Tel:32-1761

その他の図書館イベント

◆戦争体験を聞く

12月8日太平洋戦争開戦日があるにあたって

紙芝居「ぼくらは開智国民学校一年生」と語り

日時:12月4日(日) 13時30分～

場所:本郷公民館2階視聴覚室

語り:手塚英男 先生

お問合せ・お申込み

本郷図書館 ☎46-1262

◆紙芝居と語り 「ぼくらは開智国民学校一年生」

日時:12月8日(水) 10時30分～

場所:なんなんひろば3F大会議室

語り:手塚英男 先生

◆パペットシアター ホーボーズがやってくる！

日時:12月11日(日) 10時30分～

場所:なんなんひろば3F大会議室

演目:人形劇「おだんごころころ」

◆真田講演会(詳細は後日お知らせします)

日時:12月17日(土) 10時30分～

お問合せ・お申込み

南部図書館 ☎26-1083



新年恒例

本の福袋

●本の福袋とは？

図書館職員が様々なテーマで選んだ本を福袋にして貸出します。

各福袋のタイトルをヒントにお選びください。中身は空けてからのお楽しみ！

※本の福袋は数に限りがあります。貸出はお1人様1袋まで。

※1袋で3冊分の貸出となります。カウンターまでお持ちください。

●期間 1月4日(水)～ 全館同時開催 なくなり次第終了

●開催場所 松本市図書館全館 ●問い合わせ先 中央図書館(☎32-0099)



新刊のご案内



『つくて楽しむ わら工芸』

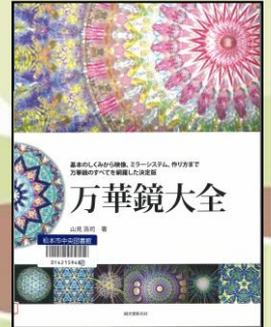
瀧本 広子/編 農文協【583 ツ 所蔵館：中山、中央、南部、空港、波田】

以前ほどわらが身近ではなくなった現在ですが、お正月のしめ飾りなどお世話になる機会がまだまだあります。そんなわらを使った道具や飾り物を作ってみようという本です。初心者向けから上級者向けまで、写真つきで解説しています。中にはこんなものまで作れるの？というのもの！チャレンジしてみませんか？

『万華鏡大全』

山見 浩司/著 誠文堂新光社【759 ヤ 所蔵：中央】

万華鏡について、基本のしくみから、ミラーシステム、作り方まで写真で分かりやすく解説しています。世界で活躍している万華鏡作家たちの素晴らしい作品も見所です。万華鏡のすべてを網羅した一冊となっています。この本で自分だけの万華鏡を作ってみませんか？



予約本ベスト5

平成28年10月15日～

一般書平成28年11月15日受付.....

- 1位『九十歳。何がめでたい』佐藤 愛子/著、小学館
- 2位『コンビニ人間』 村田 沙耶香/著、文藝春秋
- 3位『居酒屋ぼったくり 6 (秋休みの花火大会)』
秋川 滝美/著、アルファポリス
- 4位『蜜蜂と遠雷』 恩田 陸/著、幻冬舎
- 5位『氷の鞭』 桜木 紫乃/著、小学館

児童書

- 1位『ハリーポッターと呪いの子』(第一部、二部)
J. K. ローリング/著、静山社
『このあとどうしちゃう』
ヨシタケ ケンスケ/作、ブロンズ新社
- 3位『おしりたんてい
プッおodorぼうあらわる!』
トルル/さく・え、ポプラ社
- 4位『おしりたんてい』トルル/さく・え、ポプラ社
- 5位『ざんねんないきもの事典』
石崎 洋司/作、講談社

図書館に聞いてみよう!

【今月の事例】

Q. 「すす払い」ってなに？

A.
ア「世界大百科事典 15巻、16巻」(1988年/平凡社)
イ「おもひでぎょうじ」(2008年/晋遊舎)
ウ「知れば恐ろしい日本人の風習」
(千葉 公慈・著/2016年/河出書房新社)
大掃除は、正月に年神様をお迎えするために一年の汚れを落として厄を払う行事のことで、「煤払い(すすはらい)」とも呼ばれています。なぜ「煤払い」なのかというと、昔は多くの家にかまどや囲炉裏があり、薪を使っていたため、年末ともなると煤の汚れがたまるためです。
煤払い(煤掃き)は古くから続く行事の一つで、鎌倉から室町時代には日は一定せず吉日を選んで行ったようですが、寛永17年(1640年)以後、江戸城中で12月13日に煤払いをすることが慣例になり、これに習って民間でも煤払いを行うようになったという記述がありました。
しかし、囲炉裏が使われなくなると実用的な意味での煤払いの必要性が薄れ、しだいに煤払いから大掃除に変わっていきました。

図書館には、調べ物のお手伝いをするサービスがあります。本についての問い合わせ以外にも、身近な疑問についてもお調べしていますので、お気軽にご利用ください。

フェイスブックやっています!

松本市図書館 アルプスの山々



フェイスブック QR コード

FMまつもと 今月の出演

12月 7日(水) 12:30~

チャンネル: 79.1MHz

※放送日等変更になる可能性もあるのでご了承ください